学校番号	１２０６

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	（学）ものづくり製図	単位数	２単位	年次	3 年次
使用教科書	機械製図　（実教出版）						
副教材等	機械製図練習ノート　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

2 年生で製図に関する日本工業規格および各専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得しました。作図、設計図など正しく読み、図面を構想し作成する能力を用いて様々な図面に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
機械製図の基本の学び、機械・器具の設計製図に至るまで段階を追って学習する。
【思考力、判断力、表現力等】
製図を作図し、設計製図の概要を学習する。
【学びに向かう力、人間性等】
機械製図に関する基礎知識を、総合的にまとめる能力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	製図に関する基礎的技術を講義や演習にて体験し、製図に関する知識・技能を身につける。	製図に関する諸問題の解決をめざして思考を深め、基礎的な技術をもとに技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につける。	製図に関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	投影図	文字の練習 線の用法と練習 投影図課題	a:製図に関する基本的な知識・技術ができる b:作業工程を理解し、作品として表現できる c:授業に積極的に参加し主体的に取り組もうとしている	図面への理解度	図面への取り組みと的確な判断	態度意欲
	等角図	等角図 キャビネット図の描き方	a:製図に関する基本的な知識・技術ができる b:作業工程を理解し、作品として表現できる c:授業に積極的に参加し主体的に取り組もうとしている	図面への理解度	図面への取り組みと的確な判断	態度意欲
	展開図	展開図の描き方 用途について説明	a:製図に関する基本的な知識・技術ができる b:作業工程を理解し、作品として表現できる c:授業に積極的に参加し主体的に取り組もうとしている	図面への理解度	図面への取り組みと的確な判断	態度意欲
後期	大きさの表し方	寸法線の記入方法 記入方法の選択方法	a:製図に関する基本的な知識・技術ができる b:作業工程を理解し、作品として表現できる c:授業に積極的に参加し主体的に取り組もうとしている	図面への理解度	図面への取り組みと的確な判断	態度意欲
	ボルト・ナット	種類や呼び方などの説明 略画法 記号や寸法記入方法	a:製図に関する基本的な知識・技術ができる b:作業工程を理解し、作品として表現できる c:授業に積極的に参加し主体的に取り組もうとしている	図面への理解度	図面への取り組みと的確な判断	態度意欲
	図面	ボルト・ナットをドラフターで図面を描く	a:製図に関する基本的な知識・技術ができる b:作業工程を理解し、作品として表現できる c:授業に積極的に参加し主体的に取り組もうとしている	図面への理解度	図面への取り組みと的確な判断	態度意欲

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度